

進路指導部通信

県立高等特別支援学校

進路指導部

2018. 6. 22 NO. 3

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃です。新学年になってから3か月が経とうとしています。5月には校内実習や特別実習、現場実習を経験した皆さんは、現場実習後も目標を持って日々の授業に取り組んでいるでしょうか。現場実習で頑張るのは当たり前前のことです。本当の実力が表れるのは、むしろ普段の過ごし



方に表れます。卒業後自分はどうなりたいか、そのためにはどんな力が必要で何を頑張ったらよいかを常に考えながら、日々の学校生活を送ってください。

さて、今回は各学年の職業実習の様子をご紹介します。本校には、実践的な学習を積み、職業自立に向けた姿勢や態度を学習する職業実習Ⅰと職業実習Ⅱがあります。職業実習Ⅰでは事業者のご協力により、様々な製品の組み立てや加工を行う作業学習を、職業実習Ⅱではビジネスマナー等社会人にとって必要な勉強を行っています。

(1年生)

今年度は職業実習Ⅰ（2時間）と職業実習Ⅱ（2時間）を4時間連続で行える時間割になっています。これにより、作業準備や片付けに時間がかかりがちな1年生も、作業時間を十分に確保することができるようになりました。その日の作業量に合わせて作業時間を柔軟に調整しながら、職業実習Ⅰと職業実習Ⅱの学習内容を効率的に学べるようになりました。1学期は、まずは基本的な働く姿勢を身につけることを目標に、挨拶や作業準備、作業手順を守ることを繰り返し学習してきました。今までは先生と廊下をすれ違っても、うつむいたまま通り過ぎたり、友だちと話をし続けていた生徒達でしたが、マナーや挨拶について学習するうちに、すれ違う先生や来客の方に足を止め、礼儀正しく挨拶できるようになってきました。一方で、習ったことをすぐに実践しようとす

る気持ちはあるものの、放課後等、場所や状況が変わるとその光景は見られなくなることもあります。教えてもらったことは、どのような場面でも実践し、継続してできる力をつけて行って欲しいです。職業実習Ⅰの準備では、作業台の机拭きや机上げをします。重い作業台を安全に持ち上げるには6人が力を合わせる必要があります。一人ひとりが周りの状況を確認して、今自分がすべきことを理解して自主的に動くこと、声をかけ合い意思疎通を図ることが求められます。まだまだうまく出来ず戸惑うだけの生徒もいますが、3年間で協力する力をつけて行って欲しいです。

(2年生)

5月に現場実習を終えた2年生は、現場実習で学んだ経験を生かしながら6月は挨拶実習に取り組んでいます。6月8日（金）、15日（金）、22日（金）の計3回、近隣9ヶ所のスーパーやホームセンターにご協力をいただき、店頭で挨拶実習を行いました。お客様に気持ちのよい挨拶を届けられるように、声の大きさだけでなく、お辞儀の角度や姿勢、身だしなみにも気を使って実習に臨んでいます。挨拶は、働く上で最低限必要な力であり、どんな会社でも必ず必要とされる力です。自分の努力と意識次第で高められる力です。挨拶実習の経験を、今後の学校生活に生かし、日頃からしっかりした挨拶が自主的にできるようにこれからも頑張りたいです。

2年生はこの1年が非常に大事な1年になります。3年生になると、就職活動に追われるようになります。成長するための時間がたっぷりあるのはこの1年間だけです。変わるなら今しかありません。この1年間、学校生活をしっかり送り、やるべきことに全力で取り組み、たくさんのアドバイスや注意を自分の力に変えて、働く人になるための力を身につけて行って欲しいと思います。また、身近な3年生がどんな風に就職に向けて日々努力し頑張っているか、しっかり見て学んでおいてください。



(3年生)

3年生は現場実習が終わってすぐ、今度は個々に実施される実習が始まりました。9月以降に行われる結合実習に向けて、まずは体験実習として企業で実習を行います。今までの現場実習は学校行事として学年全体で動いていましたが、今後は企業の予定次第で、個々に実習が行われていくことになります。実習のスケジュールも提出物の期限も個々に日が異なるため、自分でスケジュール管理をしていかなければなりません。実習先が決まったらすぐに経路を調べ、いつ面接になってもいいように準備をしなければなりません。面接場所までの教師の引率はもちろんありません。時間厳守の現地集合です。面接後、打ち合わせ記録が手元に届いたらすぐに経路を記入して提出しなければなりません。中には検便が必要な実習先もあります。提出期限を守らないと検査結果が実習初日に間に合わないこともあります。タイトなスケジュールで大変なこともあると思いますが、スケジュール管理ができる力は働く上で非常に大切です。必要なことは自分で把握し、分からなければ自分から質問してください。自分の進路を切り開いていくために、主体的に取り組んで頑張ってください。

1年生・3年生合同授業（職業実習Ⅰ）

6月7日（木）1～6時間目に、1年生と3年生が合同で職業実習Ⅰを行いました。1年生の事前学習では合同実習の意義について問われると、3年生の良いところを見つける、3年生と1年生の違いを見つけて何が足りないか知る、3年生に質問をして聞いたことを実践する等の意見が出ました。実際の授業では、1年生は3年生に教えてもらった作業の仕方や工夫点等を一生懸命メモに取る姿が見られました。そして、3年生が自主的主体的に作業に取り組む姿から刺激を受け、自ら3年生に質問をし、3年生と同じように行動しようとする姿も見られました。3年生は教えることで普段の自分の作業を振り返ることができ問題点や改善点に気づいたことと思います。お互いを意識し合ったよい緊張感の中、合同授業は終了しました。